

2000年新春 町長インタビュー

明けましておめでとうございます。皆さまのご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。



歴史は常に現代史であるという言葉がありますが、日々の重なりが新たな歴史を築いていくのではないのでしょうか。先祖たちの一日一日の生の営みが集積されて今日のすばらしい横越が存在していると思います。

1901年に大きな5か村が大合併して横越が誕生し、その後95年の歳月を経て町制が施

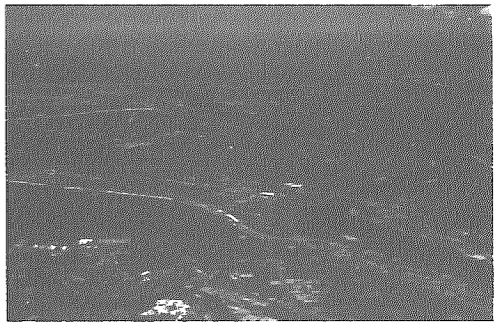


を作り上げ、人類の長い歴史の中でも、最も豊かな時代を作り上げました。科学が生み出した技術によって、衣食住はもとより、医療、生活環境など、すべての分野で困難を克服し、今や世界に類のない長寿国家となり、世界の経済大国といわれるようになりましたが、その反面、解決しなければならぬ課題がまだ山積しております。

今こそ原点に立ち返り、新世紀の出発点としてみんなで考える時代だと思っています。新しい町づくりは、地域の特色を生かした住民本位の自主的な施策の展開、コミュニティによる住民連帯意識の向上、ボランティア活動による奉仕と住民参加による地域づくりなど、住民の皆さんと苦楽を共にし、町の政策を果敢に展開することであります。これこそ地方分権の原点であります。躍進する私たちの横越町が子どもや孫の時代に喜ばれるようなふる里を作っていかなければなりません。

今、社会福祉制度全般にわたる基礎的な改革が進められています。住民一人ひとり、子どもからお年寄りまでが、自分の住み慣れたところで、心配なく安心して暮らせる町づくりのために、町の特性を生かした福祉活動を積極的に推進してまいりたいと考えております。

特に、今年4月から実施される介護保険制度は、今まで家族が中心に行ってきた高齢者介護を、社会全体で支える仕組みであります。より多くの町民の皆



さんが老後を安心して暮らせる社会を目指すものであります。町全体としては、高齢化率は17.2%で、介護を必要とする方々が300人余りと推定しております。年々増加の一途を辿っております。

町の介護保険制度の運営は、町民の皆さんのご理解とご協力が必要であり、よろしくお願ひ申し上げます。

20世紀も残すところあと1年となりましたが、21世紀に向けての町づくりについて伺います。

される地方分権推進法の施行や、介護保険制度の実施などは、国の大きな制度改革のもとで動き出すわけであり、今後は、自分の町を良くするのも自己責任においてであり、当然のことながら自己決定、自己負担も伴うわけであり、私たちが、日本海側を代表する中核拠点都市・新潟市と隣接し、交通網や情報通信網の整備により、今日における活動圏域は通勤通学、ショッピング、医療、福祉、文化活動など日常生活の分野において、行政区域を越えた都市圏で活動されております。したがって、行財政の健全な運営を目指し、新潟都市圏の中核にある町として魅力ある町づくりを進めるために、将来的には日本海側唯一の政令指定都市を目指すべきであろうと思ひます。産業経済の繁栄はもとより、教育文化の振興を図り、新潟県全体の発展に寄与すべきと考えております。

今年辰年



十二支の動物

十二支の五番目の干支である辰(たつ)は、十二支中のただ一つの空想上の動物です。一般には「竜」と書き、「タツ」または「リュウ」と呼ばれています。竜の伝説は世界各地に分布しており、様々な形で伝えられています。

その姿は、おおむねヘビやトカゲのような体に、角をもった猛禽類か猛獣の頭、それに翼を組み合わせた形で描かれています。また、竜の性格や役割も、悪役になったり、神聖な動物として扱われたりと、地域によって様々です。

世界各地に伝わる神話の中の竜

英語やフランス語ではドラゴン(Dragon)と呼ばれる竜。ヨーロッパの神話では、暗黒の化身のように扱われ、英雄や神々に征伐される話が残っています。インドでは、竜はヘビを神格化した半蛇半神として扱われています。雲を呼び、雨を降らせる力があるとされ、雨によって五穀豊穡をもたらすと信仰されています。

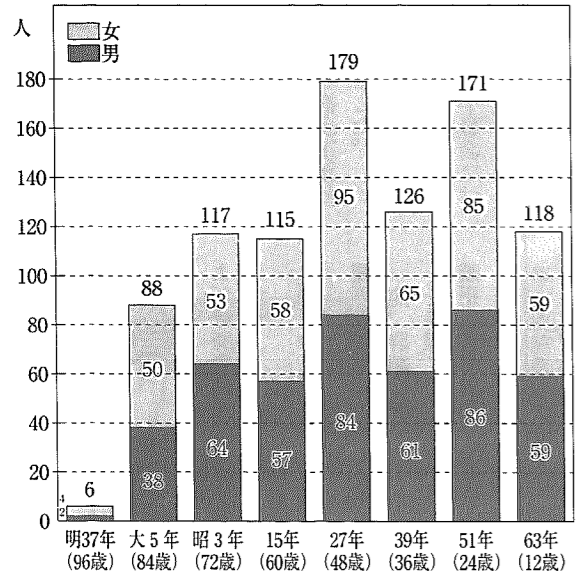
中国では、竜は麒麟、鳳凰、亀とともに四霊と呼ばれています。竜は淵にすむ神秘的な動物で、水や雨に関係するとされています。また、竜は天子のシン

水や雨を司る竜神・水神のシンボル

日本では、竜は神聖視されており、古代神話にも竜が登場しています。『古事記』と『日本書紀』には、トヨタマヒメの産屋での変身をヒコホホデミノミコトが見るくだりがありますが、古事記では八尋のワニになったとあり、日本書紀には「竜となりぬ」と記されています。竜は雲を呼び、雨を降らせる神として古くから信仰されており、日本各地に竜神・水神として残っています。

町の辰年生まれの人口

(平成11年12月9日現在)



困難を乗り越えて躍進する年へ

「竜」のつく言葉では、「竜頭蛇尾」「画竜点睛」「登竜門」など、中国の故事に由来する言葉がよく知られます。「登竜門」は、黄河上流の急

1月10日は110番の日
110番通報をしたときは
「いつ・どこで・何が」をはっきりと話す

110番通報制度は昭和23年に発足して以来、みなさんと警察を結びます。通報件数は年々増えており、平成10年中の通報件数は約690万件。110番通報をしたときは、「いつ・どこで・何が」をはっきり伝えましょう。

携帯電話やPHSは移動しないで通報
最近、携帯電話、PHSなど移動電話からの110番通報が